

【学習提案】

試験名： C言語プログラミング能力認定試験
 級： 1級、2級、3級

■標準学習時間

1級（68時間）、2級（100時間）、3級（110時間）

■対策教材

- ①パスポートCプログラミング 第1版 発行：株式会社ウイネット
 編著：株式会社ウイネット 情報処理教育研究会
- ②C言語実習問題集 第3版 発行：株式会社ウイネット
 編著：株式会社ウイネット 情報処理教育研究会
- ③C言語演習問題集 第2版 発行：株式会社ウイネット
 編著：株式会社ウイネット 情報処理教育研究会
- ④C言語プログラミング能力認定試験 3級過去問題集 第6版 発行：株式会社サーティファイ
 編著：サーティファイ情報処理能力認定委員会
- ⑤C言語プログラミング能力認定試験 2級過去問題集 第7版 発行：株式会社サーティファイ
 編著：サーティファイ情報処理能力認定委員会
- ⑥C言語プログラミング能力認定試験 1級過去問題集 第2版 発行：株式会社サーティファイ
 編著：サーティファイ情報処理能力認定委員会

■標準カリキュラム

①パスポートCプログラミング 第1版

章	節	3級	2級	1級
1章 C言語への誘い				
	1-1 C言語とは	2.0		
	1-2 文字列の出力	1.0		
	1-3 構文のまとめ			
	1-4 練習問題			
2章 データ型				
	2-1 変数とデータ型	2.0		
	2-2 構文のまとめ			
	2-3 練習問題			
3章 標準入出力 (Part 1)				
	3-1 整数データの計算・表示	2.0		
	3-2 整数値の入力	2.0		
	3-3 整数型以外の数値の入出力	2.0		
	3-4 1文字、文字列の入出力	2.0		
	3-5 構文のまとめ			
	3-6 練習問題			
4章 演算子				
	4-1 キャスト演算子	2.0		
	4-2 算術演算子	2.0		
	4-3 ビット演算子	2.0		
	4-4 演算子の優先順位	2.0		
	4-5 練習問題			
5章 制御構造				
	5-1 if文の条件式	2.0		
	5-2 繰り返し処理 (while文)	2.0		
	5-3 繰り返し処理 (for文)	2.0		
	5-4 繰り返し処理 (do-while文)	2.0		
	5-5 switch文	2.0		
	5-6 break文とcontinue文	2.0		
	5-7 その他の演算子	1.0		
	5-8 構文のまとめ			
	5-9 練習問題			
6章 配列・文字列				
	6-1 配列	1.0		
	6-2 配列 (二次元配列)	2.0		
	6-3 配列 (文字列)	2.0		
	6-4 配列 (複数の文字列の格納)	2.0		
	6-5 構文のまとめ			
	6-6 練習問題			
7章 標準入出力 (Part 2)				
	7-1 1文字の入出力	1.0		
	7-2 文字列の入出力	2.0		
	7-3 バッファリング	2.0		
	7-4 標準出力の応用 (printf関数)	2.0		
	7-5 標準入力への応用 (scanf関数)	2.0		
	7-6 練習問題			
8章 ポインタ				
	8-1 ポインタ		2.0	1.0
	8-2 ポインタを使用した配列処理		2.0	1.0
	8-3 ポインタを使用した配列処理 (二次元配列)		3.0	0.5
	8-4 ポインタを使用した文字列操作		3.0	0.5
	8-5 ポインタ型配列		2.0	0.5
	8-6 構文のまとめ			
	8-7 練習問題			
9章 関数				
	9-1 関数		3.0	0.5
	9-2 値渡しとアドレス渡し		3.0	0.5
	9-3 構文のまとめ			
	9-4 練習問題			
10章 構造体と共用体				
	10-1 構造体		2.0	0.5
	10-2 構造体 (配列)		2.0	0.5
	10-3 構造体 (構造体変数の関数渡し)		2.0	0.5
	10-4 構造体を使用したリスト処理		2.0	0.5
	10-5 共用体		2.0	0.5
	10-6 構文のまとめ			
	10-7 練習問題			
11章 記憶域クラス				
	11-1 記憶域クラス		3.0	1.0
	11-2 構文のまとめ			
	11-3 練習問題			
12章 プリプロセッサ機能				
	12-1 プリプロセッサ機能		3.0	0.5
	12-2 構文のまとめ			
	12-3 練習問題			
13章 ファイル入出力				
	13-1 ファイル入出力		3.0	1.0
	13-2 ブロックリード・ライト		3.0	0.5
	13-3 構文のまとめ			
	13-4 練習問題			
		50.0	40.0	10.0

内 容		3級	2級	1級
第1章 データ表現と演算	問題1-1 整数型の内部表現 問題1-2 10進数変換 問題1-3 16進数変換 問題1-4 2^n の計算 問題1-5 変数型の大きさ 問題1-6 整数型の表現範囲 問題1-7 実数型の内部表現 問題1-8 シフト演算による乗算 問題1-9 循環シフト	0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5		
第2章 選択処理	問題2-1 閏年の判定 問題2-2 料金の割引計算 問題2-3 三角形の面積計算 問題2-4 2次方程式の解法	0.5 0.5 0.5 0.5		
第3章 繰り返し処理	問題3-1 三平方の定理 問題3-2 最大公約数 問題3-3 階乗の計算 問題3-4 素数 問題3-5 平均値の計算	0.5 0.5 0.5		
第4章 関数と再帰処理	問題4-1 nC_k の計算 問題4-2 円周率 π の近似値計算 問題4-3 数当てゲーム(その1) 問題4-4 駐車場管理シミュレーション 問題4-5 ハノイの塔	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0	
第5章 表操作	問題5-1 曜日の判定 問題5-2 魔法陣 問題5-3 内部整列 問題5-4 棒グラフの表示 問題5-5 郵便料金の計算 問題5-6 表探索	1.0 1.0 1.0 1.0	1.0 1.0	
第6章 文字列処理	問題6-1 大文字と小文字の変換 問題6-2 文字列の反転 問題6-3 文字の暗号化 問題6-4 文字列の置換 問題6-5 文字列の照合 問題6-6 英字のカウント 問題6-7 カタカナ変換 問題6-8 文字列の探索	1.0 1.0 1.0 1.0 1.0	1.0 1.0	2.0
理	問題7-1 順位付け 問題7-2 片方向リスト 問題7-3 双方向リスト 問題7-4 ファイルの変換コピー 問題7-5 文字列の置換(ファイル) 問題7-6 ファイル内容の表示 問題7-7 文字列の探索(ファイル) 問題7-8 成績管理 問題7-9 シーケンシャル処理 問題7-10 ランダム処理		1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 2.0	2.0 2.0 2.0 3.0
第8章 応用問題	問題8-1 文字列の探索(ハングマン) 問題8-2 数当てゲーム(その2) 問題8-3 万年暦 問題8-4 バイオリズムの表示 問題8-5 時刻の取り込み 問題8-6 経過時間の測定		2.0 2.0 2.0	3.0 3.0 3.0
		20.0	20.0	20.0

「サーティファイ Cプログラミング能力認定試験3級対策」授業進行例（詳細シラバス）

【対策時間】 20時間

【使用テキスト】

・Cプログラミング能力認定試験3級過去問題集 第6版

【Cプログラミング能力認定試験3級過去問題集の授業シラバス】

内 容		授業時間	備 考
H21年度 第2回 過去問題	問1～問3	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問4～問5	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問6	1.3	20～30分で解かせて、20分で解説する。
H21年度 第3回 過去問題	問1～問3	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問4～問5	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問6	1.3	20～30分で解かせて、20分で解説する。
H22年度 第1回 過去問題	問1～問3	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問4～問5	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問6	1.3	20～30分で解かせて、20分で解説する。
H22年度 第2回 過去問題	問1～問3	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問4～問5	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問6	1.3	20～30分で解かせて、20分で解説する。
H22年度 第3回 過去問題	問1～問3	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問4～問5	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問6	1.4	20～30分で解かせて、20分で解説する。
H23年度 第1回 過去問題	問1～問3	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問4～問5	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問6	1.4	20～30分で解かせて、20分で解説する。

【合計時間】

20.0

※ 過去問題集の内容について、最初から問1～6をすべて解かせるのは、難しい。そこで、問1～問6の内容を分けて解かせて、その後、すぐに講師が解説を行うと、受講者が挫折せずに効果的に授業が展開できる。

※ 過去問題を60分で実施して、その後、解説を行ってもよい。

「サーティファイ Cプログラミング能力認定試験2級対策」授業進行例（詳細シラバス）

【対策時間】 20時間

【使用テキスト】

・Cプログラミング能力認定試験2級過去問題集 第7版

【Cプログラミング能力認定試験2級過去問題集の授業シラバス】

内 容		授業時間	備 考
H20年度 第1回 過去問題	問1～問3	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問4～問5	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問6	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
H20年度 第3回 過去問題	問1～問3	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問4～問5	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問6	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
H21年度 第1回 過去問題	問1～問3	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問4～問5	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問6	1.5	30～40分で解かせて、20分で解説する。
H21年度 第3回 過去問題	問1～問3	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問4～問5	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問6	1.5	30～40分で解かせて、20分で解説する。
H22年度 第1回 過去問題	問1～問3	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問4～問5	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問6	1.5	30～40分で解かせて、20分で解説する。
H22年度 第3回 過去問題	問1～問3	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問4～問5	1.0	20～30分で解かせて、20分で解説する。
	問6	1.5	30～40分で解かせて、20分で解説する。

【合計時間】

20.0

※ 過去問題集の内容について、最初から問1～6をすべて解かせるのは、難しい。そこで、問1～問6の内容を分けて解かせて、その後、すぐに講師が解説を行うと、受講者が挫折せずに効果的に授業が展開できる。

※ 過去問題を60分で実施して、その後、解説を行ってもよい。

「サーティファイ Cプログラミング能力認定試験1級対策」授業進行例（詳細シラバス）

【対策時間】 28時間

【使用テキスト】

・Cプログラミング能力認定試験1級過去問題集 第2版

【Cプログラミング能力認定試験3級過去問題集の授業シラバス】

内 容	授業時間	
	講義	備考
H19年度 第1回 過去問題	7.0	
H19年度 第3回 過去問題	7.0	
H20年度 第1回 過去問題	7.0	
H20年度 第3回 過去問題	7.0	

【合計時間】 28.0